

# 東京人

2022年1月号（12月3日発売）

特集「多摩ニュータウン——第一次入居から半世紀」

## 図解で紐解く設計思想、そして未来への展望。

多摩丘陵に計画され、1971年より入居が開始された多摩ニュータウンは、総面積2880haを誇る日本最大級のニュータウン。設計思想を紐解きながら、この類をみない「新しいまち」の成り立ちを貴重な資料で図解します。また、この地で新しいまちづくりを行う若者やアーティストたちなど「令和の多摩ニュータウン」を象徴する人びとの姿も届けます。過去を振り返るだけでなく、理想のまちをめざして進化を重ねる多摩ニュータウンの未来を見据えた特集です。

### 【主な内容】

- ◇座談会 「大胆な設計思想がつくりあげた、ニュータウンの歴史と未来」  
阿部裕行（多摩市長）×三浦展（社会デザイン研究者）×瀧口寿彦（TAMA-BASE 実行委員長） 司会・饗庭伸（東京都立大学教授） 文・浅原須美
- ◇エリア別紹介「設計思想から読み解く多摩ニュータウン」諏訪永山／貝取／弦巻落合／南大沢  
文・篠沢健太（工学院大学まちづくり学科教授）、吉永健一（吉永建築デザイン事務所）  
インタビュー 成瀬恵宏（株式会社都市設計工房 代表取締役）
- ◇「個性的な間取りアルバム」プラスワン住宅／プロムナード多摩中央 ほか 文・篠沢健太、吉永健一
- ◇「僕らがつくる令和のニュータウン」横溝淳（メガネ食堂 BAR）／杉山智子（moi bakery）／船木翔平（ユギムラ牧場）／高野 義裕（MichiCafe ・多摩市若者会議）
- ◇地形散歩「谷戸地形とニュータウン（諏訪永山地区を中心に）」 文・真貝康之
- ◇「尾道と古道」 文・宮田太郎（古街道研究家）
- ◇「アーティストたちが集うまち・多摩ニュータウン」CINRA／櫻井拓見／ふみふみ坊主／多摩美術大学 ほか

【ご注文先】 都市出版株式会社 TEL03-3237-1705 市川、久崎（ひさぎ）行

FAX03-3237-7347

事前申し込み締切11月12日

↓ 帖合印		年 月 日
	冊	月刊「東京人」2022年1月号 特集「多摩ニュータウン—— 第一次入居から半世紀」  雑誌コード 16725-1 定価 950円（本体 864円）